

長岡SNSセーフティープログラム人材育成プログラム(仮称)

★:新規プログラム

NO	対象者	育成担当者	活動内容	担当課
★ I	園の職員	講師もしくは保育課職員	SNS等の現状と基礎知識などを学ぶことで、職員の意識啓発及び保護者への説明方法等を習得する。	保育課
II	教員(小中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・教育センター指導主事 ・講師 大久保教育委員 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 講座名「SNS時代に必要な情報モラル教育 ～現状と学校体制づくり～」 ○ 平成29年6月21日(水)実施予定 ○ インターネットの急速な進展に伴い、子どもたちを取り巻く情報環境が変化し、生活習慣の乱れや不適切な利用によるいわゆる「ネット依存」やSNSによるトラブルなど、新たな問題が生じている。こうしたSNS時代に必要な情報モラル教育についてどう学校体制を組織していけばよいか、最新の情報や実践事例等をもとに学んでいく。 ※ 実践提案校(宮内小学校、西中学校) 	学校教育課
★ III		<ul style="list-style-type: none"> ・教育センター指導主事 ・講師 大久保教育委員 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内研修用DVDの作成 上記の研修会を受けて、教育センターでの情報モラル研修受講者が自校で伝達研修を行う際の補助資料として、活用できるDVDを作成し学校に配布する。 	学校教育課
★ IV	市の母子保健事業に従事する保健師、助産師	子ども家庭課職員	日本小児科医会「子どもとメディア」の問題に対する提言等をもとに、SNS等の現状と基礎知識を学ぶことを通して、保健師、助産師の意識啓発及び保護者への説明方法等を習得する。	子ども家庭課
★ V	市民(高校生・大学生含む)	中央公民館	<ul style="list-style-type: none"> ○SNSの適切な活用の仕方に関する講座を開催し、より詳しい知識を持つ人材を増やす。 ○講座修了後、受講生を「地域サポーター(仮称)」として認定し、各地域における学習機会においてSNSの適切な活用の仕方を普及してもらう。 	中央公民館